

2026年度 第2次	博士課程後期課程(一般・外国人留学生)入学試験問題	科目	英語	試験時間	90分
------------	---------------------------	----	----	------	-----

I 下記の英文を日本語に訳し、その訳を解答欄に記述しなさい。

この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。

出所：Acemoglu, D. (2025) “Nobel Lecture: Institutions, Technology, and Prosperity” *American Economic Review*, 115 (6): 1709-1748 より Abstract の一部を転載のうえ、加筆修正。

注：a utility-technology possibilities frontier に関しては、別紙【資料】を参照。

II 下記の英文を日本語に訳し、その訳を解答欄に記述しなさい。

この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。

出所：Aghion, P., et al. (2005) Competition and Innovation: An Inverted-U Relationship, *Quarterly Journal of Economics*, Vol. 120, No. 2, pp.701-728 より Conclusion の一部を転載のうえ、加筆修正。

注：laggards 後発企業

2026年度 第2次	博士課程後期課程(一般・外国人留学生)入学試験問題	科目	英語	試験時間	90分
------------	---------------------------	----	----	------	-----

III 次の英文 A) と B) を読み、下記の各問に解答し、その解答を解答欄に記述しなさい。

A)

この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。

B)

この部分につきましては、著作権の関係により、公開しません。

2026年度 第2次	博士課程後期課程(一般・外国人留学生)入学試験問題	科目	英語	試験時間	90分
------------	---------------------------	----	----	------	-----

出所：Arrow, K. J. (1974) *The Limits of Organization*, W. W. Norton, NY, USA より pp. 35-36、p. 42 の一部を転載のうえ、加筆修正。

- 問1 上記の二重線箇所 (1) と (2) について、本文に即して説明し、その説明を日本語で解答欄に記述しなさい。
- 問2 波線箇所 (ア) を日本語に訳し、その訳を解答欄に記述しなさい。
- 問3 波線箇所 (イ) にあるように、Adam Smith は波線箇所 (ア) に対してどのように述べているか、その内容を日本語で解答欄に記述しなさい。

注：arson 放火、actuarial 保険数理（計算）の、a blocking coalition 共謀を妨げるような提携

2026年度 第2次	博士課程後期課程(一般・外国人留学生)入学試験問題	科目	英語	試験時間	90分
------------	---------------------------	----	----	------	-----

【資料】

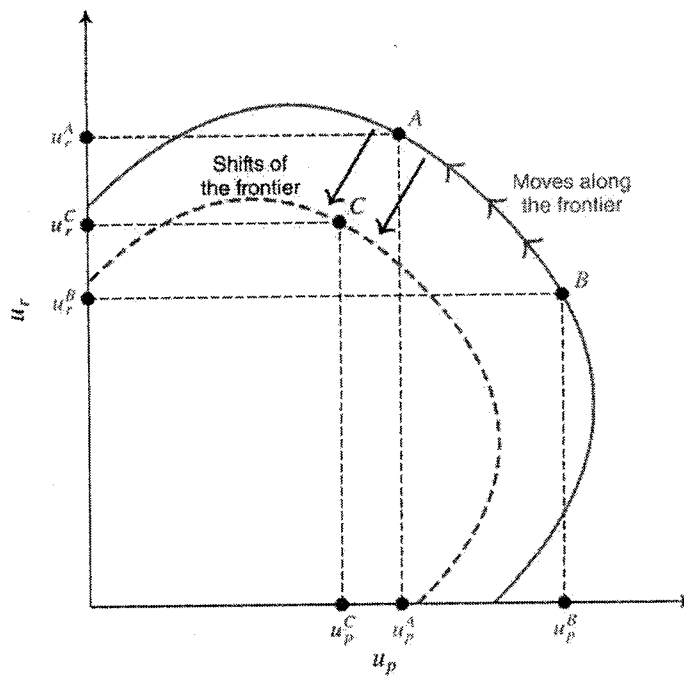


FIGURE 7. THE UTILITY-TECHNOLOGY POSSIBILITIES FRONTIER

Note: This figure depicts the utility-technology possibilities frontier between two groups, designated as rich and poor, and illustrates moves along the frontier and shifts of the frontier.